

# 研究者として 海外で働くまでの道のり

2021年 12月 14日 火 10:30▶12:00:@Zoom

参加対象 学生、教職員

申込期限 2021年 12月 10日(金)

参加方法 参加登録フォーム(<https://forms.office.com/r/Nm9unKtxXt>)から申し込んでください。  
申込者に対し、セミナー前日までに招待メールを送付します。



セミナー参加申込

## 講師メッセージ

研究者として海外で働くことを思い描いている方。あるいは、そのような進路を考えたこともない方。海外と関わるかたちはさまざまありますが、将来の可能性を広げるためには、どのような道のりを経て、そのように働くことができるかを早めにイメージすることが大切です。今回のセミナーでは、私自身の経験を通じて、旧帝大でもない高知大出身者でも海外で研究者として働くことが進路選択のひとつとなりうることをお話しします。そして、研究テーマとの出会いや研究者として海外で働くまでの道のり、そこに至るために知っておくべきことなどについて、私の実体験を踏まえてお話しできればと思います。

### 【講師】コースロン研究所 西村朋宏 氏

兵庫県出身。高知大学農学部栽培漁業学科(現：海洋生物生産学コース)を卒業後、同大学院修士課程修了、愛媛大学大学院連合農学研究科博士課程修了。高知大学農林海洋科学部にて特任研究員として従事した後、ニュージーランドのコースロン研究所にて日本学術振興会の海外特別研究員として従事した。現在は同研究所の研究員。日本やニュージーランドの安全・安心な水産物の安定供給に貢献するため、有害有毒微細藻類の分類・生態学的研究を行っている。



【お問合せ】

高知大学国際連携推進センター E-mail : [kr04@kochi-u.ac.jp](mailto:kr04@kochi-u.ac.jp)